

理研会報

発行所 印刷研 理科研究部 事務局
 成田市成田950 成田小学校内

県教研集△△に於て(小学校分科会)

二州小 山下 万吉

「理科教育、小学校分科会」に非
 才な私が印刷の代表として参加さ
 せていただきました。そこで、集
 会に際して感じたことを記して皆様の
 支援に深く感謝する次第です。
 分科会場にはいると各支部二名
 の参加者がおし印鑑では私ひとし
 で相談相手もなく寂しいがざり
 すが印刷の代表であるんだとい
 うことと念頭におき話し合いに参
 加しました。

今までの数多くの理科の授業を
 実践しているのは、話し合いの中
 理論と結びついていないのです。
 私は、毎日の実験が理論とどう結
 びつづけるか、また、その多くの実
 験がどう理論づけられるのかと
 強不足であることに痛感したし
 ました。

私の提案に対しては種々の角度
 から検討され参考にになりました。
 研究というものは綿密な計画の
 下に数多くの実践を通し理論づけ
 らなければならぬことばかり
 ついては実際には非常に難しく
 ないへんだと思ひます。各支部の
 提案内容から見ると、実験例が少
 なく研究の著げに欠けているよ
 うに感じました。そこで数多くの

の本報に掲載すること。これにより
 ては人間の生き方、考へ方と教
 えていくことになるのかを、あらため
 て考へさせられた事だと思ひました。
 研究学校ハム開に於て

成田小学校

豊住中 寺内 義雄

はじめに小学校の授業を見て
 小学生的な発露力があらまじし
 このことも違がどうして中学校へ
 来ると発表しなくなるのかと残
 念に感じました。特に成田小児童
 の発言は「反対の意見で」「質問
 します」「つけ加えて」と自己の
 立場を明らかにしてからの意見をい
 うので、その児童の意見が伝わり
 やすく話し合いがスムーズでした。
 また、どの教室へ行っても同様
 によく訓練されており、良いこと
 は積極的にいうという校内研修の充
 実と児童の成長がうかがえま
 した。授業も十分に準備された教
 材のもとに、正確な授業がなされ
 ており感心しました。

研究主題(創造性を伸ばす……)
 の関係ですが、あまりにも流れ
 るような上手な授業と訓練された
 児童を見せていただきました。
 。創造性とは何か。
 。今までの教育で創造性について
 又けていたものは何か。
 を考へさせられました。もっと自
 由で柔軟な思考の場が与えられ、
 児童の出したアイデアを尊重した
 鳴の広い学習過程が考へられな
 いものか。と心して、この授業で

何が受けおき、何が受けおき
 になつてくるかは私には判断がつか
 ませんが、これを機会に現代の教
 育の頂点である創造性について原
 点から考へられるような本を
 読みよふと思ひました。先書に何
 冊かえらんでもいいました。

富里南小学校

六合小 根本 正一

玄関に入ると、目についたのは
 昨午の理科主任研修会の時見
 けたシダの鉢植である。以前に比
 べると、その特徴がひとよ目だ
 って、やわらかい葉とどりの中に
 茶色の線が一段と美しくなつて
 いた。

授業は、今担任している三年生
 を中心に見せてもらった。子ども
 たちのすなおな発露や意見は中
 年ならさほど感心させられた。授
 業では「ホウ酸のとけ方」につ
 て学習していた。子どもたちの中
 から答へるといふことについての
 基本となる種子、温度、時間、量
 などの問題があるように感じ、
 だんだん授業でこの時点で、
 追いつき、可能性を充分に伸ばし

ついでに、可能性を充分に伸ばし
 りんとした種々の朝目とさめる
 し木を下げた下を、簡単にゆま
 ることができる。千両の次に私
 む、美しさにあでやかさや香
 とが説く人は多くいるけれど、冬
 枯れの季節に珠玉のように美し
 交与之ると共に小鳥たちを驚か
 いる草は数が少ないからである。
 万両もやぶこらじも、その実や
 やますると葉の下にのびるよう
 している。紅したんはその細い枝
 を利のように向けている。常緑
 は霜に抗し得べくもなく初冬に別
 れを告げる。ヒラカンサに至
 ば渡来植物の故が小鳥たちを驚
 ますると敬遠されがちなものである。
 もし庭に樹を植へるなら、その
 下に冬に寒くなる植物を植へず
 よう。私は先に述べた千両をす
 めます。千両は正月のころすべ
 いのころで切つて下さい。雪は
 はその先端に二つの目を吹きす
 もし多量にふやしなが、なら地温
 てくれぬ弱さを反省した。また
 その反面、予想の段階に時間がか
 かりすぎ、時間内に予定された結
 果が得られなかったこと。

花の散歩道

副部長 穴 澤 健

が500のころ水はけのよい土を
 し木を下げた下を、簡単にゆま
 ることができる。千両の次に私
 む、美しさにあでやかさや香
 とが説く人は多くいるけれど、冬
 枯れの季節に珠玉のように美し
 交与之ると共に小鳥たちを驚か
 いる草は数が少ないからである。
 万両もやぶこらじも、その実や
 やますると葉の下にのびるよう
 している。紅したんはその細い枝
 を利のように向けている。常緑
 は霜に抗し得べくもなく初冬に別
 れを告げる。ヒラカンサに至
 ば渡来植物の故が小鳥たちを驚
 ますると敬遠されがちなものである。
 もし庭に樹を植へるなら、その
 下に冬に寒くなる植物を植へず
 よう。私は先に述べた千両をす
 めます。千両は正月のころすべ
 いのころで切つて下さい。雪は
 はその先端に二つの目を吹きす
 もし多量にふやしなが、なら地温
 てくれぬ弱さを反省した。また
 その反面、予想の段階に時間がか
 かりすぎ、時間内に予定された結
 果が得られなかったこと。
 本校でやわらわっている「困らせる
 学習」という点からは、すれず、
 ったこと。また、指導者として
 験方法から実験までの過程を
 程度を測していきながら、
 ひが等々問題があるように感じ、
 それにしても、昨午の研修会
 折、展開された授業より数段、
 内容が充実した。西側ある授業
 供してくれたいことに感謝してい
 思ひます。
 最後に鈴木彰指導主任の演
 なかに「理科学習を効率的に行
 うには、子どもを知り、問題
 をもたせ、子ども自身が決
 いくよう手立てを考へてやる
 要がある」といつた言葉が心
 り、日々の実践で心がけなくては
 ならぬことだと痛感して、
 折、展開された授業より数段、
 内容が充実した。西側ある授業
 供してくれたいことに感謝してい
 思ひます。